

各 位

株式会社エムティーアイ
 代表取締役社長 前多 俊宏
 (東証プライム・コード 9438)
 問い合わせ責任者
 専務取締役 松本 博
 TEL : 03-5333-6323

**(訂正・数値データ訂正)「2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の
 一部訂正に関するお知らせ**

2023年2月8日に発表しました「2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正します。

また、数値データにも訂正がありますので、訂正後の数値データを送信します。

なお、訂正箇所には____(下線)で示し、訂正のない箇所は記載を省略しています。

記

1. 訂正の理由

内部取引消去の計上処理について一部誤りがあり、これに関連する開示項目「売上高」、「売上総利益」、「販売管理費及び一般管理費」(うち「外注費」)のそれぞれの金額、増減について訂正を行うものです。

また、セグメント情報等の会計処理について誤りが判明したため、当該事項を訂正するものです。

2. 訂正箇所および訂正内容

・決算短信サマリー情報 1 ページ

1. 2023年9月期 第1四半期の連結業績 (2022年10月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	<u>7,080</u>	<u>8.1</u>	△61	—	△88	—	△590	—
2022年9月期第1四半期	6,551	3.9	451	△18.5	395	△20.2	252	14.7

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	<u>7,091</u>	<u>8.2</u>	△61	—	△88	—	△590	—
2022年9月期第1四半期	6,551	3.9	451	△18.5	395	△20.2	252	14.7

・添付資料 2～3 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2023年9月期第1四半期の概況(2022年10月1日～2022年12月31日)

【訂正前】

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校DX事業に積極的に取り組んでいます。

連結業績における売上高は7,080百万円(前年同期比8.1%増)となり、売上総利益は売上原価の増加により4,542百万円(同2.5%減)となりました。

連結業績(2022年10月1日～2022年12月31日)

	2023年9月期 第1四半期	2022年9月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	7,080	6,551	+529	+8.1
売上原価	2,538	1,895	+643	+34.0
売上総利益	4,542	4,656	△114	△2.5
販管費	4,603	4,204	+398	+9.5
営業利益(△は損失)	△61	451	△512	—
経常利益(△は損失)	△88	395	△484	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益(△は損失)	△590	252	△843	—

販管費内訳(2022年10月1日～2022年12月31日)

	2023年9月期 第1四半期	2022年9月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
販管費総額	4,603	4,204	+398	+9.5
広告宣伝費	479	360	+118	+33.0
人件費	1,989	1,912	+76	+4.0
支払手数料	746	753	△6	△0.8
外注費	549	440	+109	+25.0
減価償却費	289	303	△13	△4.5
その他	549	435	+113	△26.0

①コンテンツ事業

コンテンツ事業には、BtoC型の月額課金サービス(女性向けヘルスケアサービス『ルナルナ』と医師相談サービス『カラダメディカ』は除く)のほか、BtoB型のコミック配信事業者向けにオリジナルコミック作品を提供するオリジナルコミック事業が属しています。

同事業の有料会員数は318万人(2022年9月末比2万人減)とほぼ横ばいとなりました。セキュリティ関連アプリ『AdGuard』の有料会員数拡大が続いていることにより、同事業の有料会員数の純減幅は縮小傾向にあります。

売上高は、前年同期比で有料会員数が減少した一方、連結子会社の株式会社ビデオマーケットにおける動画販売を主因に5,137百万円(前年同期比10.7%増)となりました。

営業利益については、『AdGuard』の入会促進に伴う広告宣伝費の増加に伴い販管費が増加したことにより、1,411百万円(同8.0%減)となりました。

②ヘルスケア事業

ヘルスケア事業には、『ルナルナ』および『カラダメディカ』の BtoC 型の月額課金サービスのほか、各医療機関や自治体向けに展開している BtoB 型および BtoBtoC 型のヘルスケアサービス(クラウド薬歴、母子手帳アプリ等)が属しています。

同事業の月額有料会員数は 58 万人(2022 年 9 月末比 1 万人減)となりました。また、調剤薬局での導入意欲が高まっている「クラウド薬歴」の導入店舗数の拡大に注力し、2022 年 12 月末の同店舗数は 1,382(2022 年 9 月末比 118 増)となりました。

売上高は、「クラウド薬歴」および子育て DX 事業等の売上高が拡大したことにより 1,001 百万円(前年同期比 10.2% 増)となりました。営業損失については、先行投資費用負担が続いていますが、費用の抑制を実施したことから 145 百万円の損失(前年同期は 336 百万円の損失)となりました。

【訂正後】

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校DX事業に積極的に取り組んでいます。

連結業績における売上高は 7,091 百万円(前年同期比 8.2% 増)となり、売上総利益は売上原価の増加により 4,552 百万円(同 2.2% 減)となりました。

連結業績 (2022年10月1日～2022年12月31日)

	2023年9月期 第1四半期	2022年9月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	<u>7,091</u>	6,551	<u>+539</u>	<u>+8.2</u>
売上原価	2,538	1,895	+643	+34.0
売上総利益	<u>4,552</u>	4,656	<u>△103</u>	<u>△2.2</u>
販管費	<u>4,613</u>	4,204	<u>+408</u>	<u>+9.7</u>
営業利益(△は損失)	△61	451	△512	—
経常利益(△は損失)	△88	395	△484	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益(△は損失)	△590	252	△843	—

販管費内訳 (2022年10月1日～2022年12月31日)

	2023年9月期 第1四半期	2022年9月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
販管費総額	<u>4,613</u>	4,204	<u>+408</u>	<u>+9.7</u>
広告宣伝費	479	360	+118	+33.0
人件費	1,989	1,912	+76	+4.0
支払手数料	746	753	△6	△0.8
外注費	<u>560</u>	440	<u>+120</u>	<u>+27.3</u>
減価償却費	289	303	△13	△4.5
その他	549	435	+113	△26.0

①コンテンツ事業

コンテンツ事業には、BtoC 型の月額課金サービス(女性向けヘルスケアサービス『ルナルナ』と医師相談サービス『カラダメディカ』は除く)のほか、BtoB 型のコミック配信事業者向けにオリジナルコミック作品を提供するオリジナルコミック事業が属しています。

同事業の有料会員数は 318 万人(2022 年 9 月末比 2 万人減)とほぼ横ばいとなりました。セキュリティ関連アプリ『AdGuard』の有料会員数拡大が続いていることにより、同事業の有料会員数の純減幅は縮小傾向にあります。

売上高は、前年同期比で有料会員数が減少した一方、連結子会社の株式会社ビデオマーケットにおける動画販売を主因に 5,118 百万円(前年同期比 10.3% 増)となりました。

営業利益については、『AdGuard』の入会促進に伴う広告宣伝費の増加に伴い販管費が増加したことにより、1,439百万円(同 6.2%減)となりました。

②ヘルスケア事業

ヘルスケア事業には、『ルナルナ』および『カラダメディカ』の BtoC 型の月額課金サービスのほか、各医療機関や自治体向けに展開している BtoB 型および BtoBtoC 型のヘルスケアサービス(クラウド薬歴、母子手帳アプリ等)が属しています。

同事業の月額有料会員数は **58 万人**(2022 年 9 月末比 **1 万人減**)となりました。また、調剤薬局での導入意欲が高まっている「クラウド薬歴」の導入店舗数の拡大に注力し、2022 年 12 月末の同店舗数は **1,382**(2022 年 9 月末比 **118 増**)となりました。

売上高は、「クラウド薬歴」および子育て DX 事業等の売上高が拡大したことにより 1,011百万円(前年同期比 11.3%増)となりました。営業損失については、先行投資費用負担が続いていますが、費用の抑制を実施したことから 172百万円の損失(前年同期は **336**百万円の損失)となりました。

・添付資料 7 ページ

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

【訂正前】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上高	6,551,430	<u>7,080,855</u>
売上原価	1,895,025	2,538,631
売上総利益	4,656,405	<u>4,542,223</u>
販売費及び一般管理費	4,204,930	<u>4,603,637</u>

【訂正後】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上高	6,551,430	<u>7,091,062</u>
売上原価	1,895,025	2,538,631
売上総利益	4,656,405	<u>4,552,430</u>
販売費及び一般管理費	4,204,930	<u>4,613,844</u>

・添付資料 9 ページ

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

【訂正前】

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	5,042,451	<u>984,905</u>	155,485	713,758	<u>6,896,601</u>	—	<u>6,896,601</u>
一定の期間にわたり 移転される財又はサ ービス	10,606	12,877	—	160,770	184,254	—	184,254
顧客との契約から生 じる収益	5,053,057	<u>997,782</u>	155,485	874,529	<u>7,080,855</u>	—	<u>7,080,855</u>
外部顧客への売上高	5,053,057	<u>997,782</u>	155,485	874,529	<u>7,080,855</u>	—	<u>7,080,855</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	<u>84,744</u>	3,366	—	315,556	<u>403,667</u>	<u>△403,667</u>	—
計	<u>5,137,801</u>	<u>1,001,148</u>	155,485	1,190,086	<u>7,484,522</u>	<u>△403,667</u>	<u>7,080,855</u>
セグメント利益 又は損失 (△)	<u>1,411,559</u>	<u>△145,310</u>	△246,850	△393,372	626,025	△687,439	△61,414

【訂正後】

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	5,042,451	<u>995,112</u>	155,485	713,758	<u>6,906,808</u>	—	<u>6,906,808</u>
一定の期間にわたり 移転される財又はサ ービス	10,606	12,877	—	160,770	184,254	—	184,254
顧客との契約から生 じる収益	5,053,057	<u>1,007,989</u>	155,485	874,529	<u>7,091,062</u>	—	<u>7,091,062</u>
外部顧客への売上高	5,053,057	<u>1,007,989</u>	155,485	874,529	<u>7,091,062</u>	—	<u>7,091,062</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	<u>65,412</u>	3,366	—	315,556	<u>384,335</u>	<u>△384,335</u>	—
計	<u>5,118,469</u>	<u>1,011,355</u>	155,485	1,190,086	<u>7,475,397</u>	<u>△384,335</u>	<u>7,091,062</u>
セグメント利益 又は損失 (△)	<u>1,439,217</u>	<u>△172,968</u>	△246,850	△393,372	626,025	△687,439	△61,414

以 上

【お問い合わせ先】

株式会社エムティーアイ
IR室 e-mail: ir@mti.co.jp
URL: <https://ir.mti.co.jp>